

COP10 生態系シミュレーション とシステムダイナミックス

JSD BPM研究分科会 & DSM研究分科会

生物多様性：複雑な生態系の動きの検討にはシステム・ダイナミックスの活用は有効な手段である。システム・ダイナミックスの紹介および生物多様性等に関する話題をシステム・ダイナミックスにより考えてみました。

期間：2010.4.15 (木) ~ 4.20 (火) 10:00 ~ 20:00
(最終日は17:00まで)

会場：ランの館 名古屋市中区大須四丁目4-1 tel. (052) 243-0511

<http://www.rannoyakata.net>

地下鉄：名城線「矢場町」下車、4番出口から南へ徒歩3分

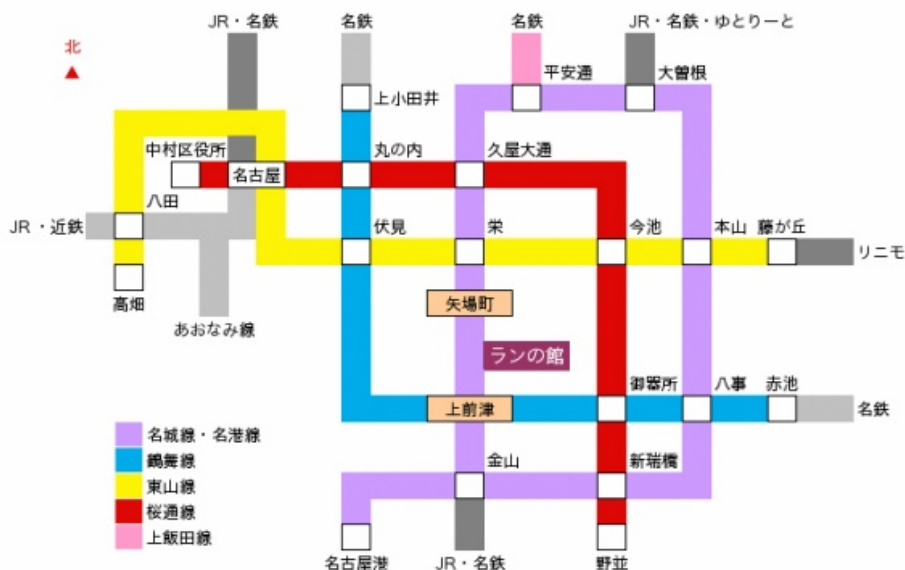
鶴舞線「上前津」下車、1番出口から北へ徒歩5分

市バス：名古屋駅発都心ループバス「栄758系統」で「ランの館」下車すぐ
誠に恐れ入りますが、入館料大人700円（午後5時以降は500円）が必要です。
中学生以下は無料、名古屋市在住65歳以上の方は200円でご入館いただけます。

●地下鉄でお越しの方

名城線「矢場町」下車、4番出口から南へ徒歩3分

名城線・鶴舞線「上前津」下車、1番出口から北へ徒歩5分



「COP10 生態系シミュレーションとシステム・ダイナミクス展」 展示一覧 2010.4.12 小池昇司

	タイトル	出展者
1	米国のミティゲーションバンキングシステムを対象としたSDによるシナリオ別シミュレーション分析	伊東英幸(国立大学法人名古屋大学エコトピア科学研究研究所)、福田敦(日本大学理工学部社会交通工学科)
2	地域バイオマスエネルギーと次世代自動車用エネルギーの需給予測	野口良造(筑波大学大学院生命環境科学研究科)・小山瑞樹(宇都宮大学大学院)
3	アオコの捕食実験における個体群動態と数理モデル解析	榎本隆寿*, 雨宮隆**, 伊藤公紀*** (横浜国大院環境情報学府*, 環境情報研究院**, 工学研究院***)
4	石炭燃焼廃棄物による土壌改良: 持続可能な環境問題対策事業モデル	山口薫(同志社大学同志社ビジネススクール)、新田義孝(電力中央研究所, 現, 四日市大学環境情報学部)、横山隆寿(電力中央研究所)、加藤貴義(京都大学)
5	漁獲管理のためのモデル	小池昇司(JSD-DSMM研究会)
6	森林とシカ個体群の統合管理モデル	小池昇司(JSD-DSMM研究会)
7	雑草と作物の競合モデルの活用例	小池昇司(JSD-DSMM研究会)
8	森は海の恋人(広葉樹林と牡蠣養殖の関係)	松本憲洋(Posy社)
9	生態系のモデルと経済界のモデル	近藤史人(JSD-DSMM研究会)
10	さとうきび生産と製糖工場のシミュレーションモデル	樽本祐助(九州沖縄農業研究センター)
11	地域連携による里地里山における生物多様性の保全と地域価値の向上 ・生態系-生息環境分野・社会経済分野 ・生態系-野生動物分野・システム計画分野	梶光一・戸田浩人・小池伸介・大橋春香・桑原考史・齊藤正恵・角田裕志・弘重稜・堀江玲子(東京農工大学フロンティア農学教育研究センター野生動物管理システム推進室)
12	ランの生態モデル	小池昇司(JSD-DSMM研究会)
13	システム・ダイナミクスの紹介	JSD-DSM研究分科会
14	共生・相利に関する植物画	木村絢子、加古川利彦、小池昇司(ホタルアート遊花)